

今号の内容

- | ◆ 特定健診へ行こう | ページ |
|--|-----|
| ◆ 水郷柳川夏の水まつり スイ！水！すい！ | 2～3 |
| ◆ 小川県知事が柳川を訪れ市民と交流 ほか | 4～5 |
| ◆ 外国人への住基ネット運用開始 ほか | 6 |
| ◆ 市民のひろば (8-9) ◆ 俳句 (9) ◆ 情報わいど (10-13) ◆ がんばったね (13-14) ◆ もちふみデビュー (14-15) ◆ 人権・同和教育シリーズ (16) | 7 |



水害教訓に防災訓練

5月26日、市は中島漁港近くの矢部川堤防河川敷で防災訓練・水防演習を行いました。昨年7月の矢部川堤防の決壊をうけ、今年は決壊箇所の約1km下流で初めて実施。陸上自衛隊や警察署、消防団、柳川山門医師会、市地域婦人会連絡協議会など24団体から約600人が参加しました。水防演習では消防団や市職員が土のうを積み上げた他、陸上自衛隊による被災車両の救出訓練や中島校区住民も参加した避難誘導訓練などが行われました。

◆ 人権・同和教育シリーズ…No.98

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

わたしの二言あいさつ



城内小学校 4年
あらき しほ
志歩 さん

「おはよう、志歩ちゃん。」
学校に着くと、今日もつらつらちゃんの明るい声が聞こえます。わたしも、つらつらちゃんに負けなように、
「つらつらちゃん、おはよう。」
と、大きな声を返します。すると、心がすっきりして元気になります。だから朝のあいさつが好きです。特に、城内小学校の二言あいさつが大好きです。
「二言あいさつというのは、相手の名前をよんであいさつする

ことです。3年生のころの全校朝会で、先生が教えてくださいました。でも、さいしよは、はずかしくてなかなか言えませんでした。わたしは、周りの友達をまねして思い切って言ってみました。はじめて言えたとき、「やったあ、わたしにも二言あいさつができた。」と思いました。この前、3年生のすずほちゃん、
「志歩ちゃん、おはよう。」
と、言ってくれました。だから、わたしもすずほちゃんに、
「すずほちゃん、おはよう。」
と、言いました。そして、わたしとすずほちゃんは友達になりました。その時、あいさつはすごい力があるなあと思いました。さい近は、何も気にせずに二言あいさつができます。もう二言あいさつがあたりまえです。

「二言あいさつは言われた人にもここに顔になって、ちゃんと自分にあいさつを返してくれます。自分も笑顔になれるし、相手も笑顔になります。一人一人の心が温かくなります。なかよしの友達とのかんけいも、もっと深められます。
近所の方とのあいさつも好きです。
「こんにちは。」
と、学校帰りに声をかけると、いつも
「今日は、暑かったね。」
「学校楽しかった。」
などと、言葉を返してくださる方もいます。何だか、友達になった気分です。
だけど、一番はすかしくて言えないのが家族です。特におじいちゃんやおばあちゃんは、いっしょに住んでいないのでなかなか

か言えません。でも、これから、はすかしい気持ちをなくして言いたいと思います。そして、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんをいっしょに笑顔にしたいと思います。

人権	
環境	
共生	

【評】「二言あいさつのすごい力」に気づいて、いつも二言あいさつを心がけている志歩さん。この作文を読むと、その気持ちがよく伝わってきます。これからも、志歩さんの二言あいさつで、友達も地域の人も家族も、笑顔いっぱいになってください。